

# 平成23年成人式 — 40名の門出を祝福 —

1月9日、コミュニティセンターにおいて、平成23年成人式が開催されました。当日は、新成人の門出を祝うかのように晴天に恵まれ、対象者40名中35名の方が、振袖やスーツ、はかま姿など艶やかな装いに身を包み、式典に出席しました。

オープニングは、響きの森奏友会の皆さんの演奏で幕を開け、議長、大久根宏教育委員長の祝式典では、若林全村長が式辞において新成人を祝福しました。続いて、高野勉教育長のあいさつ、来賓である足立理助村議会



▲式典に参加した新成人の皆さん

最後に、新成人を代表して、江原正喜さん(奥沢)がお礼の言葉を述べました。成人式を迎えられた皆さんの今後のご活躍を期待します。



## 新成人お礼の言葉 江原正喜さん

若林村長をはじめ、ご来賓の方々からの心温まる激励のお言葉の数々をいただき、不安が未だ残る半面、社会からようやく一人前として見ってもらえるという喜びも湧き上がってまいりました。この不安と喜びが交錯した今日のこの日がこれからの私たちの原点となることを強く感じております。大人としてのモラルや義務に苦悩した時、立ち返る場所は今日であり、今、各々が胸に掲げている誓いを忘れる

ことなく生きていくことをお約束いたします。さて、この成人式をもちまして私たちは父や母をはじめ、すでに社会に出ている先輩方と同じ舞台に立つことができました。私たちがこの日を仲間と共に迎えられるのはそういった人生の先輩方のお力添えがあったからに他なりません。これからは背中を見ながら進むだけでなく、自身で歩んでいく道を模索し、また私たちの背中を見て育つ後輩たちがいるという意識も持たなくてはなりません。

私たちが先輩に支えられ、時には軌道修正を受けてきたように次の時代を築く後輩たちが犯罪に手を染め、道徳に背くような行動をとることのないよう考え生きていける大人になることを誓います。(抜粋)

▶お礼の言葉を述べる 江原正喜さん



▲村記念品を受け取る 西沙耶香さん



▲選管記念品を受け取る 高川龍二さん